



岐阜北週報

11月 ロータリー財団月間

□ 題 字	岡田 一二三	□ 会 長	岡田 一二三	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	安藤 武司	2014-2015
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	谷田 育子	No.1560
		会報委員長	辻 博	14.11.05発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1559 回 例会 10/22(水) クラブアッセンブリー (4) 地区大会報告 100万\$ 担当：会長・幹事	第 1560 回 例会 11/5(水) 慶祝行事 クラブフォーラム (6) 担当：社会奉仕委員会	第 1561 回 例会 11/12(水) クラブフォーラム (7) 100万\$ 担当：クラブ奉仕委員会

会長挨拶



2014年10月18・19日に岐阜グランドホテルにて開催された国際ロータリー第2630地区地区大会にご参加ありがとうございました。

地区大会を振り返り、印象に残りましたのは基調講演の小船井 修一様、記念講演での葛西敬之様、特に印象深い、リーダー論のお話しには興味を示しました。

国鉄民営化を成し遂げ、リニア事業に挑戦するJR東海・葛西敬之会長によるリーダー論。変革期に求められるリーダーとは、(自ら地図を描き、進むべき方向を決定できる人物である)。葛西氏は国鉄分割民営化の旗手として活躍。JR東海会長就任後の現在もリニア開業や新幹線の海外輸出に積極的に挑戦しています。自身の体験を基に説く、危機に際してのリーダーの要諦。混迷の時代を切り開く指導者の資質は素晴らしい持ち主ではないでしょうか。

会長挨拶 続き



今回は片桐会員の誕生日、1931年10月13日(火曜日)の新聞をプレゼントします。

羽田飛行場開港



(羽田運動場)

会長挨拶 続き



(エプロンと滑走路 (1933年))

(ターミナルおよび日本航空輸送の格納庫。
左は同社のフォッカー スーパーユニバーサル
(1937年))

開港する前の旧地名は東京府羽田江戸見町（鈴木新田字江戸見崎）、羽田穴守町、羽田鈴木町（鈴木新田字宮ノ下・辰巳ノ方・巽ノ方・明神崎・鈴納耕地・堤外東南）、羽田御台場、鈴木御台場（鈴木新田字御台場・御台場耕地・辰巳島）、獵師町御台場（羽田獵師町）であった。

1917年には日本飛行大学校がこの地に開かれ、「羽田飛行場」と呼ばれた飛行訓練施設が置かれた。飛行訓練が行われたものの、民間の旅客機の離着陸はまだ行われていなかった。また、大正時代には羽田運動場が羽田飛行場の近隣に存在したが、後に空港の拡張に伴い運動場用地が買収されている。

正式開港

1931年8月25日に、羽田飛行場のある東京府荏原郡羽田町鈴木新田字江戸見崎（国際線ターミナル地区付近、翌年に東京府東京市蒲田区羽田江戸見町となる）に日本初の国営（逓信省管轄）民間航空専用空港東京飛行場（羽田飛行場）が正式に開港した。現在の旧整備場地区に位置していた。日本の民間航空黎明期における重要な飛行場であった（面積53haに全

会長挨拶 続き

長300m、幅15m滑走路1本)。ただ、滑走路以外には草が生い茂っていた上、無線による管制が行われていないため管制塔もなかったなど、設備は簡素なものであった。記念すべき第1便は日本航空輸送の大連行きであったが、乗客は松虫や鈴虫6000匹であった。

ロータリーの歴史はどうでしょうか。
ロータリー財団信託宣言

出席報告 (敬称略)

会員数：34名
出席数：22/34名
出席率：64.71%
欠席者：12名（出席免除4名 76.47%）
来訪者：若松学園 柏木 両美子先生

ニコニコBOX (敬称略)

岡田一二三：地区大会お疲れ様でした。
川崎 賢二：10月1日付けで岐阜地方裁判所及び簡易裁判所の民事調停委員に任命されました。小島会員を初め皆様方にも今後とも宜しくご指導ください。

委員会・同好会報告事項 (敬称略)

- ・岡田忍ロータリー情報委員長
IGMの報告（親睦交流について）

幹事報告事項 (敬称略)

- ・谷田幹事 地区大会の登録料を10月31日までに入金お願いします。
- ・会員増強 拡大賞の表彰状をいただきました。



幹事報告事項 続き



例会行事 続き

言われたときに、若松学園の職員の方々も「職業」すなわち倫理性を持ってお金稼ぐこと、「奉仕」世のため人のためにつくす事、すなわち「職業奉仕」なのだと感じました。

例会行事（敬称略）

柏木先生のお話



岐阜北ロータリークラブとは、30年の長きに渡りお付き合い有難うございます。キャンプ、バザーetc楽しい思い出が出来ました。今、学園には、園児8名小学生15名中学生17名計40名で生活してます。今、国は家庭的養護を推進しており。昔と違って子供の取り巻く環境も大きく変わってきています。園児がある歳になると、周囲の家庭環境の事を分ってくると、言うことを聞かずに反抗する子もいれば、聞き分けがとても良く素直に応じてくれる子もいるので、子供に合わせた教育をして高校進学を目標にし、18歳までには自立をできるように指導しています。

ところが、幼少時からの、育児放棄、虐待など、精神的に不安定な子が多く、入社してもすぐ辞めてしまう子も珍しくなく職員の方々は、日々アフターにあけてくれています。これだけ親以上の事をやっても子供たちは、それでも親の愛情を待っている子が多い。親子の絆はとて強く、私たち職員の心が折れそうになると

若松学園祭

若松学園祭：10月25日（土） 参加者7名



長良川清掃

長良川清掃：10月26日（日） 参加者9名



次回例会のご案内

第1561回 例会 11月12日（水）
クラブフォーラム（7）
100万\$

担当者：クラブ奉仕委員会

会報・広報 10月担当 安藤 重広